

○実習実施者における主な違反指摘内容別件数（６－２）

（令和元年度）

単位：件数

技能実習の実施に関するもの	1,575
1 実習内容が計画と異なっていたもの	363
2 実習時間数が計画と異なっていたもの	583
3 計画に記載されている機械・器具・設備を使用していなかったもの	28
4 従事させる業務が適切でないもの	146
5 実習場所が計画と異なっていたもの	121
6 その他	334
技能実習を実施する体制・設備に関するもの	785
1 技能実習生に対する指導体制が不十分であったもの	401
2 生活指導員が適切に選任されていなかったもの	56
3 技能実習指導員が適切に選任されていなかったもの	217
4 技能実習責任者が適切に選任されていなかったもの	29
5 技能実習生の人数枠が基準を満たしていないもの	14
6 その他	68
技能実習生の待遇に関するもの	2,374
1 宿泊施設の不備（私有物収納設備、消火設備等の不備等）に関するもの	1,063
2 食費、居住費、水道・光熱費等の技能実習生が負担する金額が適正でなかったもの	146
3 計画どおりの報酬が支払われていなかったもの	401
4 残業代が適切に支払われていなかったもの	747
5 報酬の額が日本人と同等以上でなかったもの	15
6 その他	2
帳簿書類の作成・備え付けに関するもの	2,258
1 各種管理簿を適切に作成・備付けしていなかったもの	1,645
2 その他	613
届出・報告に関するもの	953
1 軽微変更届を適正に提出していなかったもの	651
2 実習実施届を適正に提出していなかったもの	38
3 技能実習実施状況報告を適正に提出していなかったもの	105
4 その他	159
技能実習生の保護に関するもの	34
1 在留カード・旅券を預かっていたもの	15
2 貯蓄の契約をさせ、又は貯蓄金を管理する契約をしていたもの	1
3 私生活の自由を不当に制限していたもの	10
4 その他	8
合 計	7,979